



2025年11月10日

各 位

会社名 株式会社 四 国 銀 行
代表者名 取締役 頭 取 小 林 達 司
(コード 8387 東証プライム市場)
問合せ先 総合企画部長 公 文 誠 之
T E L (088) 823-2111 (代表)

剰余金の配当（中間配当・増配）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当行は、本日開催の取締役会において、2025年9月30日を基準とする剰余金の配当（中間配当）を下記のとおり行うことを決議するとともに、2026年3月期の期末配当予想を修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）について

	決定額	直近の配当予想 (2025年5月9日公表)	前期実績 (2025年3月期中間)
基 準 日	2025年9月30日	同左	2024年9月30日
1株当たり配当金	28円00銭	25円00銭	25円00銭
配当金総額	1,172百万円	—	1,046百万円
効力発生日	2025年12月5日	—	2024年12月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 2026年3月期の期末配当予想の修正について

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前 回 予 想 (2025年5月9日公表)	25円00銭	25円00銭	50円00銭
今 回 修 正 予 想	—	28円00銭	56円00銭
当 期 実 績	28円00銭	—	—
前 期 実 績 (2025年3月期)	25円00銭	25円00銭	50円00銭

3. 修正の理由

2026年3月期の中間配当につきましては、株主還元方針や業績等を総合的に勘案した結果、直近の予想から3円増配の1株当たり28円の配当を実施することといたしました。

また、2026年3月期の期末配当につきましても、直近の配当予想から3円増配の1株当たり28円とさせていただきます。これにより、年間配当金は直近の予想から6円増配の56円（前期比+6円）の予想としております。

なお、四銀総合リース株式会社の完全子会社化に伴い発生する負ののれん発生益等は一過性の要因であるため、2026年3月期の株主還元につきましては、これらの一過性の要因を除く利益によって算出した連結配当性向で30%以上を目標といたします。

以 上